

# Coaxlink Quad G3 DF

CXP-6 4本接続 データフロー対応フレームグラバー



## Coaxlink Quad G3 DF

CXP-6 対応フレームグラバー

カメラ帯域幅：25Gbps

バス帯域幅：3,300MB/s

ファン空冷

# Coaxlink Quad G3 DF



分配器不要でデータフロー可能  
カメラ帯域幅 2,500MB/s  
ダイレクトGPU転送も可能

## Coaxlink Quad G3 DF を導入するメリット

### ■Memento Event Logging Tool (アプリケーション開発・デバッグ支援ツール)

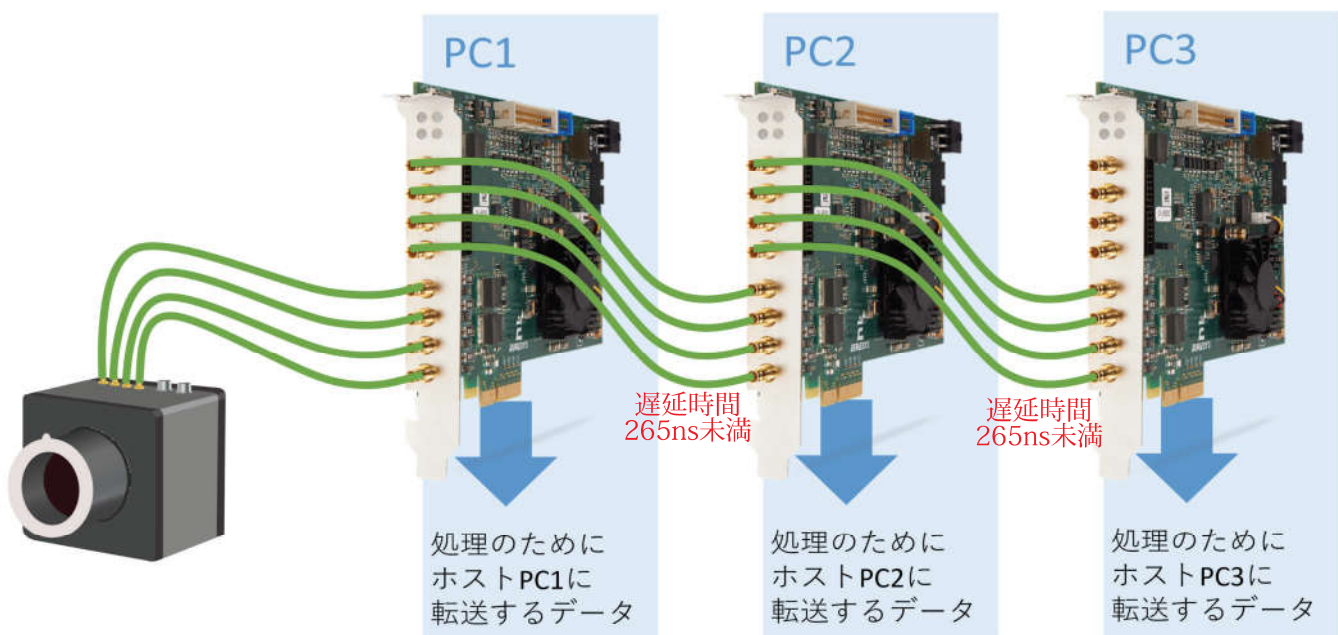
カメラ・フレームグラバー・ドライバ・アプリケーションに関するイベントのログを正確に記録しています。アプリケーションの開発時・デバッグ時・アプリケーションの動作時にトラブルがあった際に問題点を早急に見つけることが可能です。

### ■分配器不要でデータフローが可能

通常データフローを行うためには分配器が必要となりますがCoaxlink Quad G3 DF は分配器を必要としないため設置スペースの節約や余計なケーブル配線がなくなるためコスト削減も可能となります。

### ■最大10台までデータフローが可能

最大10台までのCoaxlink Quad G3 DF でデータフローができるため、より高解像度での取得画像を各々のPCで分散処理をさせることが可能です。また、ボード毎のデータフローに係る遅延時間は最大265ns未満のためほぼ遅滞なくデータフローを行うことが可能です。



分配器が不要でボード同士直接接続することでデータフローが可能

# なぜ、Euresysが選ばれるのか？

EuresysはCoaXPress規格に対応するフレームグラバーボードの開発にいち早く着手し、既に多くの機種のCoaXPress対応フレームグラバーボードをリリースしています。また、新世代規格であるCoaXPress2.0(CXP-12)対応のフレームグラバーボードも他社に先駆けて販売を開始しており、多くのカメラメーカーがEuresysのフレームグラバーボードを使用し、カメラ開発時の接続確認を行っています。つまり、今後発売されるCoaXPress2.0対応のカメラの多くはEuresys社製のフレームグラバーボードとの相性が良く、安定した画像の取り込みが可能です。また、Euresysは世界5箇所に販売・技術サポート拠点を置いており、行き届いたサポートに定評がございます。



いち早くCoaXPressの  
フレームグラバーを開発



世界5箇所に  
技術サポート拠点



多くのカメラメーカーが  
Euresysボードでカメラを開発

## ■ Euresys独自のアプリケーション開発支援ツール Memento

### Mementoの特徴

#### ■ コンテキスト情報の取得が可能

アプリケーション内でコンテキスト情報を正確なタイムスタンプ付きでグラフィック表示します。

#### ■ CPU使用率が非常に低い

Mementoは非侵入型ツールで、フレームグラバーボード内のハード及びソフトにて処理を行うため、ホストPCのCPUをほとんど使用しません。

#### ■ Memento機能は無償で使用できます。

MementoはCoaxlinkシリーズとGrablinkシリーズのフレームグラバーボードで使用することができ、ご購入の皆様全てへ無償で提供しています。



## 概略仕様

### Coaxlink Quad G3 DF

フォーマット : Standard profile, half length, 4-lane PCI Express Card

冷却方式 : ファン空冷

接続部 : Import : A, B, C, D      DIN1.0/2.3 × 4本

Export : FA, FB, FC, FD      DIN1.0/2.3 × 4本

Internal I/O      26pin 2-row 0.1 pitch pin header with shrouding

Host bus : PCI Express 3.0

転送帯域幅      3,350MB/s (最大3,900MB/s)

対応カメラ : CoaXPress1.0/1.1/1.1.1対応の製品 (CXP-6まで対応)

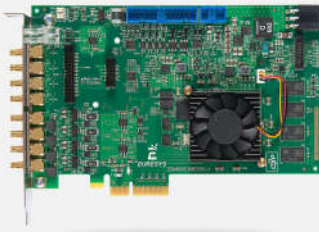
カメラ帯域幅      2,500MB/s

メモリ : 1GB



# Coaxlink Quad G3 DF

PCIe 3.0 4接続CoaXPress フレームグラバー、データ送出



## 概要

- CoaXPress CXP-6接続4個とデータ送出出力4個：カメラ帯域幅 2,500 MB/秒
- PCIe 3.0 (Gen 3) x4 バス：3,300 MB/s バス帯域幅
- 機能が豊富なデジタル I/O ラインが10本
- 多種多様なカメラコントロール機能
- Memento Event Logging Tool

## メリット

### CoaXPressのデータ送出

- 画像処理の作業負荷を数台のホストPCに分配可能

### PCIe 3.0 (Gen 3) x4 バス

- 3,300 MB/s 持続バス帯域幅

### 最速かつ最高解像度のカメラから画像を取得

- 業界最高のデータ取り込み速度
- カメラからホストPCメモリまで25 Gbit/s (2,500 MB/s) 帯域幅

### Coaxlink CXP-6のロングケーブルに対応

- 40メートル、CXP-6速度 (6.25 Gbps)
- 100メートル、CXP-3速度 (3 Gbps)

### 標準同軸ケーブルの使用

- データ転送、カメラ制御、トリガおよび電力のための廉価な1本のケーブル
- 過酷な環境でも極めて高い信頼性と柔軟性を提供

### 信頼性の高い接続を得る堅牢なコネクタ

- Coaxlink CXP-6ではプッシュプル式ラッチシステムを持つDIN 1.0/2.3コネクタを使用しています

### Memento Event Logging Tool

- Mementoは、先進開発であり、Coaxlinkカードで使用できるデバッグツールです。
- Mementoはカメラ、フレームグラバー、そのドライバ、およびアプリケーションに関連したイベントすべての正確なログを記録します。
- 開発者は、タイムスタンプされたイベントの正確なタイムラインを、コンテキスト情報とロジックアナライザビューとともに取得できます。
- アプリケーション開発、デバッグ、およびマシン動作中に重要な支援を行います。

## ダイレクト GPU 転送

- AMD DirectGMA および NVIDIA (CUDA) 用サンプルプログラムをご利用いただけます。
- ダイレクトGPU転送によって、システムメモリの不要なコピー作成の排除、CPUオーバーヘッドの削減、さらにレーテンシーの低減が実現するため、アプリケーションのデータ送出時間における大々的なパフォーマンス改善を得ることができます。
- GPU メモリへの画像データのダイレクトキャプチャーは AMD 製 DirectGMA を使用して実現可能です。AMD FirePro W5x00 以降、およびすべての AMD FirePro S シリーズ製品と互換しています。

## 汎用I/Oライン

- 広範なセンサーおよびモーションエンコーダと互換性あり
- 高速差動入力：直交モーションエンコーダは最大5 MHzまで対応
- 絶縁電流検出入力：5V、12V、24Vの信号電圧に対応、最大50 kHz、個別のガルバニック絶縁は250VDCおよび170VAC RMSまで。
- 絶縁非接触出力
- 高速5V対応TTL入力/LVTTL出力

## 高性能DMA (Direct Memory Access)

- ユーザーに割り当てられたメモリおよびPCIアドレスを持つハードウェアボードに直接転送
- ハードウェアのスキッターギャザー対応
- 64ビットのアドレス割当機能

## エリアスキャンのトリガ機能

- 対象が所定位置に来ると、トリガを使用して、ラインの取り込みが開始されます。ハードウェアトリガはCoaxlinkのI/Oラインから来ます。ソフトウェアトリガはアプリケーションから来ます。
- オプションのトリガディレイを使って、プログラマブルな時間だけ取り込みを遅らせることができます。
- トリガ デシメーション機能により、トリガのいくつかをスキップできます。
- カメラの露光調整機能により、アプリケーションでカメラの露光時間を調整できます。
- Coaxlinkボードは、取り込みを開始する際に、適切なタイミングで、出力ラインに接続された照明システムの制御信号を発生させます。

## ラインスキャンのトリガ機能 1/2

Coaxlinkは継続的なWebスキャンニング（ラインを失うことなく、無限に継続的に移動面の検査を行う）および離散的なオブジェクトスキャンニング（カメラの前で移動している物体の画像を取り込む）に対応しています。

- 対象が所定位置に来ると、トリガを使用して、ラインの取り込みが開始されます。ハードウェアトリガはボードのI/Oラインから来ます。ソフトウェアトリガはアプリケーションから来ます。
- 起動後の取り込みモード：
  - 無限連続（Web検査アプリケーション用）
  - プログラム可能なライン数で連続（長さが既知の物体の画像取り込み用）
  - 終了トリガを受信するまで連続（長さが異なる各種の物体の画像取り込み用）
- オプションのトリガディレイを使って、プログラマブルなライン数だけ取り込み開始を遅らせることができます。

## ラインスキャンのトリガ機能 2/2

- モーションエンコーダから送られた信号に基づいて、Coaxlinkフレームグラバーがカメラスキャンニング率を調整します。対象が速く移動する場合、カメラのライン取り込みレートが増加します。対象が遅く移動する場合、カメラのライン取り込みレートが減少します。
- Coaxlinkボードは直交モーションエンコーダから送信されたA/B信号を解釈し、対象がどの方向（前進または後退）に移動しているのかを検知します。
- オプションとして、対象が前進したときのみまたは後進したときのみラインを取り込むようにCoaxlinkボードで設定することができます。
- 後退モーションキャンセル機能を使用すると、後退する動きが検知されたときに取り込みが中止されます。対象が再び前進始めると、中止前とまったく同じ場所から取り込みを再開することができます。
- レート コンバーターを使用すると、モーションエンコーダの解像度よりも高いまたは低い任意の解像度（ユーザーがプログラム可能）でラインを取り込むことができます。これにより、アプリケーション開発中の自由度や柔軟性が非常に大きくなります。
- レート ディバイダーにより、カメラで、モーションエンコーダの解像度よりも低い解像度でラインを取り込むことが可能となります。レート ディバイダーはエンコーダからの入力信号の周波数を整数（ユーザーがプログラム可能）で分割します。

## レートコンバータを用いたフレキシブルなラインスキャンカメラの操作

- レートコンバータは、プログラム可能な高性能の周波数通倍器/分割器です。
- モーションエンコーダおよびラインスキャンカメラと一緒に使用することで、画像ピクセルのアスペクト比を選択できます。
- 一続きの画像をキャリブレーションして、簡単にスクエアピクセル（アスペクト比1:1）を得ることができます。

## Coaxlinkドライバには以下のツールが含まれます。

- GenIcamブラウザ：システム内のGenTL Producerに装備されているGenICam機能にアクセスするためのアプリケーション。
- GenTLコンソール：Euresys GenTL Producerに装備されている機能およびコマンドにアクセスするためのコマンドラインツール。

## GenICamに準拠、次の項目をサポート

- GenApi
- Standard Feature Naming Convention (SFNC)
- GenTL

## Windows、Linux、およびmacOS用ドライバを提供

- Intel 32ビットおよび64ビットプラットフォームおよびARM 64ビットプラットフォームのサポートを含む

## 対応分野

### 電気機器産業向けマシンビジョン

- AOI、3D SPI、3Dリード/ボール検査機器向け高速画像取り込み
- フラットパネルディスプレイ検査および太陽電池検査向けの非常に高い画質のラインスキャン画像の取り込み

### 一般製造業向けマシンビジョン

- 検査装置用の高フレームレートの画像取り込み
- 表面検査装置用のラインスキャン画像取り込み
- 繊維検査装置用のラインスキャン画像取り込み
- ロボット用の画像取り込み

### 印刷産業向けマシンビジョン

- 印刷検査装置用の高速ラインスキャン画像取り込み

### ビデオの取り込みと録画

- 動作分析および録画のための高フレームレートビデオ取り込み

## 仕様

### Mechanical

Format	Standard profile, half length, 4-lane PCI Express card
Cooling method	Air cooling, fan-cooled heatsink
Mounting	For insertion in a standard height, 4-lane or higher, PCI Express card slot

## Connectors

- 'A', 'B', 'C', 'D' on bracket:
  - 4x DIN 1.0/2.3 female connectors
  - CoaXPress host interface
- 'DA', 'DB', 'DC', 'DD' on bracket:
  - 4x DIN 1.0/2.3 female connectors
  - CoaXpress data forwarding interface
- 'INTERNAL I/O 2' on PCB:
  - 26-pin 2-row 0.1" pitch pin header with shrouding
  - I/O lines and power output
- 'AUXILIARY POWER INPUT' on module:
  - 6-pin PEG power socket
  - 12 VDC power input for PoCXP camera(s) and I/O
- 'C2C-LINK' on module:
  - 6-pin 2-row 0.1-in header
  - Card to card link

## LED indicators

- 'A', 'B', 'C', 'D' on bracket:
  - Bi-color red/green LEDs
  - CoaXPress Host connector indicator
- 'FPGA STATUS LAMP' on PCB:
  - Bi-color red/green LED
  - FPGA status indicator
- 'BOARD STATUS LAMP' on PCB:
  - Bi-color red/green LED
  - Board status indicator

## Switches

- 'RECOVERY' on card PCB:
- 3-pin 1-row 0.1" header
  - Firmware emergency recovery

## Dimensions

L 167.65 mm x H 111.15 mm  
L 6.6 in x H 4.38 in

## Host bus

Standard	PCI Express 3.0
Link width	<ul style="list-style-type: none"><li>• 4 lanes</li><li>• 1 lane or 2 lanes with reduced performance</li></ul>
Link speed	<ul style="list-style-type: none"><li>• 8.0 GT/s (PCIe 3.0)</li><li>• 5.0 GT/s (PCIe 2.0) with reduced performance</li></ul>
Maximum payload size	512 bytes
DMA	32- and 64-bit
Peak delivery bandwidth	3,900 MB/s
Effective (sustained) delivery bandwidth	3,350 MB/s (Host PC motherboard dependent)
Power consumption	Typ. 16.8 W (3.8 W @ +3.3V, 13 W @ +12V), excluding camera and I/O power output

## Camera / video inputs

Interface standard(s)	CoaXPress 1.0, 1.1 and 1.1.1
Connectors	Four DIN1.0/2.3 75 Ohms CXP-6
Status LEDs	One CoaXPress Host connection status LED per connector

Number of cameras	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Area-scan cameras: <ul style="list-style-type: none"> <li>– One 1- or 2- or 4-connection camera</li> </ul> </li> <li>• Line-scan cameras: <ul style="list-style-type: none"> <li>– One 1- or 2- or 4-connection camera</li> </ul> </li> </ul>
Maximum aggregated camera data transfer rate	25 Gbit/s (2,500 MB/s)
Supported CXP down-connection speeds	1.25 GT/s (CXP-1), 2.5 GT/s (CXP-2), 3.125 GT/s (CXP-3), 5 GT/s (CXP-5), and 6.25 GT/s (CXP-6)
Number of CXP data streams (per camera)	1 data stream per camera
Maximum CXP stream packet size	16,384 bytes
PoCXP (Power over CoaXPress)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• PoCXP Safe Power: <ul style="list-style-type: none"> <li>– 17 W of 24V DC regulated power per CoaXPress connector</li> <li>– PoCXP Device detection and automatic power-on</li> <li>– Overload and short-circuit protections</li> </ul> </li> <li>• On-board 12V to 24V DC/DC converter</li> <li>• A +12V power source must be connected to the AUXILIARY POWER INPUT connector using a 6-pin PEG cable</li> </ul>
Camera types	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Area-scan cameras: <ul style="list-style-type: none"> <li>– Gray-scale and color (YCbCr, YUV, RGB and Bayer CFA)</li> <li>– Single-tap (1X-1Y) progressive-scan</li> </ul> </li> <li>• Line-scan cameras and contact imaging sensors: <ul style="list-style-type: none"> <li>– Gray-scale and color RGB</li> </ul> </li> </ul>
Camera pixel formats supported	Raw, Monochrome, Bayer, RGB, and RGBA (PFNC names): <ul style="list-style-type: none"> <li>• Raw</li> <li>• Mono8, Mono10, Mono12, Mono14, Mono16</li> <li>• BayerXX8, BayerXX10, BayerXX12, BayerXX14, BayerXX16 where XX = GR, RG, GB, or BG</li> <li>• RGB8, RGB10, RGB12, RGB14, RGB16</li> <li>• RGBA8, RGBA10, RGBA12, RGBA14, RGBA16</li> <li>• YCbCr601_422_8, YCbCr601_422_10</li> <li>• YCbCr709_422_8, YCbCr709_422_10</li> <li>• YUV422_8, YUV422_10</li> </ul>

## Area-scan camera control

Trigger	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Precise control of asynchronous reset cameras, with exposure control.</li> <li>• Support of camera exposure/readout overlap.</li> <li>• Support of external hardware trigger, with optional delay and trigger decimation.</li> </ul>
Strobe	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Accurate control of the strobe position for strobed light sources.</li> <li>• Support of early and late strobe pulses.</li> </ul>

## Line-scan camera control

Scan/page trigger	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Precise control of start-of-scan and end-of-scan triggers.</li> <li>• Support of external hardware trigger, with optional delay.</li> <li>• Support of infinite acquisition, without missing line, for web inspection applications.</li> </ul>
Line trigger	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Support for quadrature motion encoders, with programmable noise filters, selection of acquisition direction and backward motion compensation.</li> <li>• Rate Converter tool for fine control of the pixel aspect ratio: Rate Conversion Ratio in the range 0.001 to 1000 with an accuracy better than 0.1%.</li> <li>• Rate Divider tool</li> </ul>



Line strobe

- Accurate control of the strobe position for strobed light sources.

---

## On-board processing

---

On-board memory

1 GB

Image data stream processing

- Unpacking of 10-/12-/14-bit to 16-bit with selectable justification to LSb or MSb
- Optional swap of R and B components
- Little endian conversion

Flat-field correction

Only available with the '1-camera,line-scan' and '1-df-camera, line-scan' firmware variants

Input LUT (Lookup Table)

Only available for monochrome cameras:

- 8 to 8 bits
- 10 to 8, 10 or 16 bits
- 12 to 8, 12 or 16 bits

Bayer CFA to RGB decoder

Only available with the '1-camera' and the '1-df-camera' firmware variants

Data stream statistics

- Measurement of:
  - Frame rate (Area-scan only)
  - Line rate
  - Data rate
- Configurable averaging interval

Event signaling and counting

- The application software can be notified of the occurrence of various events:
  - Standard event: the EVENT\_NEW\_BUFFER event notifies the application of newly filled buffers
  - A large set of custom events
- Custom events sources:
  - I/O Toolbox events
  - Camera and Illumination control events
  - CoaXPress data stream events
  - CoaXPress host interface events
- Each custom event is associated with a 32-bit counter that counts the number of occurrences
- The last three 32-bit context data words of the event context data can be configured with event-specific context data:
  - Event-specific data
  - State of all System I/O lines sampled at the event occurrence time
  - Value of any event counter

---

## General Purpose Inputs and Outputs

---

Number of lines

10 I/O lines:

- 2 differential inputs (DIN)
- 2 singled-ended TTL inputs/outputs (TTLIO)
- 4 isolated inputs (IIN)
- 2 isolated outputs (IOUT)

Electrical specifications

- DIN: High-speed differential inputs compatible with ANSI/EIA/TIA-422/485 differential line drivers and complementary TTL drivers
- TTLIO: High-speed 5V-compliant TTL inputs or LVTTTL outputs, compatible with totem-pole LVTTTL, TTL, 5V CMOS drivers or LVTTTL, TTL, 3V CMOS receivers
- IIN: Isolated current-sense inputs with wide voltage input range up to 30V, compatible with totem-pole LVTTTL, TTL, 5V CMOS drivers, RS-422 differential line drivers, potential free contacts, solid-state relays and opto-couplers
- IOUT: Isolated contact outputs compatible with 30V / 100mA loads

Filter control	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Glitch removal filter available on all System I/O input lines</li> <li>• Configurable filter time constants: <ul style="list-style-type: none"> <li>– for DIN and TTLIO lines: 50 ns, 100 ns, 200 ns, 500 ns, 1 <math>\mu</math>s</li> <li>– for IIN lines: 500 ns, 1 <math>\mu</math>s, 2 <math>\mu</math>s, 5 <math>\mu</math>s, 10 <math>\mu</math>s</li> </ul> </li> </ul>
Polarity control	Yes
Power output	Non-isolated, +12V, 1A, with electronic fuse protection
I/O Toolbox tools	<p>The I/O Toolbox is a configurable interconnection of tools that generates events (usually triggers) from input lines. The composition of the toolset is product- and firmware-dependent.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Line Input tool (LIN): Edge detector delivering events on rising or falling edges of any selected input line.</li> <li>• Quadrature Decoder tool (QDC): A composite tool including: <ul style="list-style-type: none"> <li>– A quadrature edge detector delivering events on selected transitions of selected pairs of input lines.</li> <li>– An optional backward motion compensator for clean line-scan image acquisition when the motion is unstable.</li> <li>– A 32-bit up/down counter for delivering a position value.</li> </ul> </li> <li>• Divider tool (DIV): to generate an event every nth input events from any I/O toolbox event source.</li> <li>• Multiplier/divider tool (MDV): to generate m events every d input events from any I/O toolbox event source.</li> <li>• Delay tool (DEL): to delay up to 16 events from one or two I/O toolbox event sources, by a programmable time or number of motion encoder ticks (any QDC events).</li> <li>• User Actions Scheduler tool (UAS): to delegate the execution of User Actions at a scheduled time or encoder position. Possible user actions include setting low/high/toggle any bit of the User Output Register or generation of any User Events.</li> </ul>
I/O Toolbox composition	<p>Determined by the selected firmware variant:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1-camera: 8 LIN, 1 QDC, 1 DIV, 1 MDV, 2 DEL, 1 UAS</li> <li>• 1-df-camera: 8 LIN, 1 QDC, 1 DIV, 1 MDV, 2 DEL, 1 UAS</li> <li>• 1-line-scan: 8 LIN, 1 QDC, 1 DIV, 1 MDV, 2 DEL, 1 UAS</li> <li>• 1-df-line-scan: 8 LIN, 1 QDC, 1 DIV, 1 MDV, 2 DEL, 1 UAS, 2 EIN</li> </ul>

## C2C-Link

Description	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Accurate synchronization of the trigger and the start-of-exposure of multiple grabber-controlled area-scan cameras.</li> <li>• Accurate synchronization of the start-of-cycle, start-of-scan and end-of-scan of multiple grabber-controlled line-scan cameras.</li> </ul>
-------------	--

## Specification

- C2C-Link synchronizes cameras connected to:
  - the same card
  - to different cards in the same PC (requires an accessory cable such as the "3303 C2C-Link Ribbon Cable" or a custom-made C2C-Link cable)
  - to different cards in different PCs (requires one "1636 InterPC C2C-Link Adapter" for each PC and one RJ 45 CAT 5 STP straight LAN cable for each adapter but the last one)
- Maximum distance:
  - 60 cm inside a PC
  - 1200 m cumulated adapter to adapter cable length
- Maximum trigger rate:
  - 2.5 MHz for configurations using a single PC, or up to 10 PCs and 100 m total C2C-Link cable length
  - 200 kHz for configurations up to 32 PCs and 1200m total C2C-Link cable length
- Trigger propagation delay from master to slave devices:
  - Less than 10 ns for cameras on the same card or on different Coaxlink cards in the same PC
  - Less than 265 ns for cameras on different cards in different PCs (3 PCs and 40m total C2C-Link cable length)

---

## Software

### Host PC Operating System

- Microsoft Windows 10, 8.1, 7 for x86 (32-bit) and x86-64 (64-bit) processor architectures
- Linux for x86 (32-bit), x86-64 (64-bit) and aarch64 (64-bit) processor architectures
- macOS for x86-64 (64-bit) processor architecture

Refer to release notes for details

### APIs

EGrabber class, with C++ and .NET APIs:

- .NET assembly designed to be used with development environments compatible with .NET frameworks version 4.0 or higher

GenICam GenTL producer libraries compatible with C/C++ compilers:

- x86 dynamic library designed to be used with ISO-compliant C/C++ compilers for the development of x86 applications
- x86\_64 dynamic library designed to be used with ISO-compliant C/C++ compilers for the development of x86\_64 applications
- aarch64 dynamic library designed to be used with ISO-compliant C/C++ compilers for the development of aarch64 applications

---

## Environmental conditions

Operating ambient air temperature 0 to +55 °C / +32 to +131 °F

Operating ambient air humidity 10 to 90% RH non-condensing

Storage ambient air temperature -20 to +70 °C/ -4 to +158 °F

Storage ambient air humidity 10% to 90% RH non-condensing

---

## Certifications

Electromagnetic - EMC standards

- European Council EMC Directive 2004/108/EC
- United States FCC rule 47 CFR 15

EMC - Emission

- EN 55022:2010 Class B
- FCC 47 Part 15 Class B

KC Certification Korean Radio Waves Act, Article 58-2, Clause 3

Flammability PCB compliant with UL 94 V-0

RoHS European Union Directive 2015/863 (ROHS3)

REACH European Union Regulation 1907/2006

WEEE

Must be disposed of separately from normal household waste and must be recycled according to local regulations

---

## Ordering Information

---

Product code - Description	<ul style="list-style-type: none"><li>• 1635 - Coaxlink Quad G3 DF</li></ul>
Optional accessories	<ul style="list-style-type: none"><li>• 1625 - DB25F I/O Adapter Cable</li><li>• 1636 - InterPC C2C-Link Adapter</li><li>• 3303 - C2C-Link Ribbon Cable</li><li>• 3304 - HD26F I/O Adapter Cable</li></ul>

---



## EMEA

### **Euresys SA**

Liège Science Park - Avenue du Pré Aily, 14  
4031 Angleur - Belgium

Phone: +32 4 367 72 88

Email: [sales.europe@euresys.com](mailto:sales.europe@euresys.com)

## EMEA

### **Sensor to Image GmbH**

Lechtorstrasse 20 -  
86956 Schongau - Germany

Phone: +49 8861 2369 0

Email: [sales.europe@euresys.com](mailto:sales.europe@euresys.com)

## AMERICA

### **Euresys Inc.**

27126-B Paseo Espada - Suite 704  
San Juan Capistrano, CA 92675 - United States

Phone: +1 949 743 0612

Email: [sales.americas@euresys.com](mailto:sales.americas@euresys.com)

## ASIA

### **Euresys Pte. Ltd.**

750A Chai Chee Road - #07-15 Viva Business Park  
Singapore 469001 - Singapore

Phone: +65 6445 4800

Email: [sales.asia@euresys.com](mailto:sales.asia@euresys.com)

## CHINA

### **Euresys Shanghai Liaison Office**

Unit 802, Tower B, Greenland The Center - No.500 Yunjin Road, Xuhui District  
200232 Shanghai - China

Euresys上海联络处

上海市徐汇区云锦路500号绿地汇中心B座802室  
200232

Phone: +86 21 33686220

Email: [sales.china@euresys.com](mailto:sales.china@euresys.com)

## JAPAN

### **Euresys Japan K.K.**

Expert Office Shinyokohama - Nisso Dai 18 Building, Shinyokohama 3-7-18, Kohoku  
Yokohama 222-0033 - Japan

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-18 日総第18ビル エキスパートオフィス新横浜

Phone: +81 45 594 7259

Email: [sales.japan@euresys.com](mailto:sales.japan@euresys.com)

More at [www.euresys.com](http://www.euresys.com)

